

1月2日に実施した新型コロナウイルス感染症の検査の結果、新たに1名の方、市内154例目（県内214例目）となる感染者が確認されました。

この方は、松江市在住です。年齢・性別につきましては、本人の意向により、また調査により接触者が把握できていることから、公表を差し控えさせていただきます。

12月22日に陽性が判明しました市内139例目の濃厚接触者として、翌23日に抗原定量検査を行い、陰性でした。

健康観察の聞き取りの中で、1月1日から37度台の発熱や鼻水の症状があったことを確認したため、昨日2日に再度PCR検査を行った結果、陽性であることが判明いたしました。

患者は、現在保健所の指導の下に自宅で待機し、本日1月3日に、感染症対策を講じた医療機関に入院予定でございます。

現在は、鼻水の症状があるとのことです。

この方は、12月23日以降、外出自粛しておられましたので、発症日2日前以降の感染可能期間における接触は非常に限定的です。

発症日2週間前以降の期間において、県外への移動歴はないと伺っております。

市民の皆様には、感染防止の基本である「フィジカルディスタンスの確保」「手洗いの励行」「マスクの着用」のほか、「三密の回避」や「換気と加湿」にお取り組みいただきますようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症は誰でも感染する可能性があります。患者やその関係者を励まし、応援する思いやりの心を持っていただきますよう、重ねてお願いを申し上げます。